

令和5年 第3回白馬村議会定例会 産業経済委員会審査報告

本定例会において、産業経済委員会に付託された案件は、議案3件です。審査の概要と結果を報告します。

議案第39号 令和5年度一般会計補正予算（第2号）所管事項

【農政課関係】

農業委員会費210万4千円減額は人事異動の減額によるものや地域計画策定に伴う目標地図作成委託料44万円の増額によるもの。農業総務費452万円の減額は人事異動によるもの。農業振興費178万2千円増額の主なものは農業機械等導入支援補助金69万2千円や白馬村農業再生協議会負担金33万円によるもの。林業振興費197万8千円の増額は林道管理等委託料23万3千円と有害鳥獣被害防止対策協議会負担金174万5千円によるものです。

〔質疑・意見〕

問 農業機械支援補助金交付対象の認定農業者は以前も活用か、また本人は自身で機械購入する意識はあるのか。

答 数年前に一度活用しているが借入も視野に入れていると聞いている。

問 農業機械等導入支援補助金69万2千円の内訳は。

答 認定農業者へ向けての補助金が49万2千円。充電式の草刈機の補助金が20万円。

問 対象事業所は。草刈機は何件くらいを見込んでいるのか。

答 農業法人ではなく個人経営の認定農業者。草刈機は4月から始めた制度で上限2万円の補助金。上限で計算すると10件の見込み。

問 目標地図委託料は人・農地プランの地域計画を作るためのものか。また作成者は。

答 昨年、農業基盤強化促進法が改正され、主に農業委員会が素案を作成。今回の補正予算で増額した人件費で雇用される職員が目標地図を令和7年4月までに作成する。委託料はシステム関係の業者に支払うもの。

問 農業再生協議会負担金の詳細は。

答 燃料・資材等の高騰に係る補助。今年変更した部分は面積が少ない人も対象とした。対象者が多かったため今回増額補正をする。

問 有害鳥獣対策事業、現状の被害の把握は。

答 被害状況は概ね50万円程度の被害額。猿については令和3年度にGPSの首輪で調査したところ4群いると確認している。一つの群れで30匹。今年度は昨年の冬に八方の街中にも出没したので、ジャンプ台のそばに檻を設置したいと考えている。

問 猿用の檻の金額は。

答 カメラや無線式トリガーも含めて130万円ほど。

【観光課関係】

観光商工費 観光施設整備費の平地観光施設管理事業33万5千円増額は庄屋丸八の普通財産移行による土地借上料によるもの。21観光戦略事業46万1千円の増額は増員する観光大使1名分の旅費等、海外観光客受皿整備事業995万3千円の増額は国の補助事業の採択をうけて事業主体を村から協議会へ変更したことによるナイトデマンドタクシー事業にかかる負担金。商工振興費760万円の増額は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した公共交通確保緊急支援で夏のデマンドタクシーシステム仕様変更によるもの。

〔質疑・意見〕

問 デマンドタクシーは白馬村の中でエリアが決まっているのか。

答 エリアは白馬村全体。今年は乗降ポイントが全域になり今シーズンは昨シーズンよりポイントを増やす予定で調整している。

問 観光課の事業だが村内で利用したい人もいる。外に出る機会を村民に与えられればいいと思うので村民の使用も検討してほしい。

答 昨年冬のアンケートだと2割弱が住民の利用だった。この冬は一回500円に設定するが、別モデルとしてマイナンバーカードを利用した70日間の定額3,000円で乗り放題というプランを設定した。

問 飲食店の予約に関しては、全ての飲食店が加入するということか。

答 あくまでも飲食店はモニターとしている。25店舗程度と想定しているが事業に前向きな飲食店業者が手を上げてくれると思う。また飲食店の人材不足の課題解決に多くの飲食店で移行してもらえればいいと考える。

【建設課関係】

土木総務費 17万8千円の増額は9月2日に行われた駅前ストリートフェスイベントにかかる消耗品や施設管理委託料によるもの。河川総務費25万8千円増額は直轄砂防促進期成同盟会負担金で県砂防事業の増加分によるもの。住宅管理費58万1千円の増額は村営住宅管理事業の修善費によるもの。

〔質疑・意見〕

問 この村営住宅はどこが該当か。

答 堀之内東団地の一棟。

問 該当者は長く入っていたのか。

答 復興住宅のため震災後から入居し8年間の居住。

全体を通しての討論は無く、採決したところ議案第39号委員会所管事項は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定いたしました。

議案第41号 令和5年度白馬村水道事業会計補正予算（第2号）

収益的支出に593万8千円を増額し2億9,534万2千円、予算第4条本文括弧書中「不足する額1億8867万円」を「不足する額1億9323万円」に改め、資本的支出の予定額を456万円増額し3億314万4千円とするものです。予算第8条に定めた経費の職員給与費を743万7千円増額し5,223万7千円に改めるもの。

収益的支出では、人事異動に伴う増額や水道料金体系等検討業務委託料、利率の上昇に伴う企業債償還利息不足による増額が主なものです。資本的支出においては人事異動に伴う増額が主なものです。

〔質疑・意見〕無し

質疑、討論は無く採決したところ議案第41号は委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定いたしました。

議案第42号 令和5年度白馬村下水道事業補正予算（第2号）

収益的支出に444万6千円を減額し4億5525万4千円、予算第4条本文括弧書中「不足する額8340万円」を「不足する額8285万8千円」に改め、資本的支出の予定額を54万2千円減額し4億9995万8千円とするものです。予算第8条に定めた経費の職員給与費を678万8千円減額し2169万6千円とするものです。

収益的支出では人事異動による減額や利率上昇に伴う企業債償還利息不足による増額によるもの。資本的支出においては人事異動に伴う減額や公共柵設置工事による増額分が主なものです。

〔質疑・意見〕

問 公共柵の設置場所は。

答 現在で7件実施。工事予定と今後見込まれる工事の概算で計上している。

問 修繕なのか、新たに設置するということか。

答 修繕ではなく、村として整備しなければならない部分の設置。

質疑、討論は無く採決したところ議案第42号は委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定いたしました。

以上、産業経済委員会報告とします。